

フィリピン（マニラ&セブ）を訪ねて

株式会社ワイズワース 代表取締役 河口容子



2010年4月18日(日)から24日(土)までフィリピンのマニラとセブに出張しました。

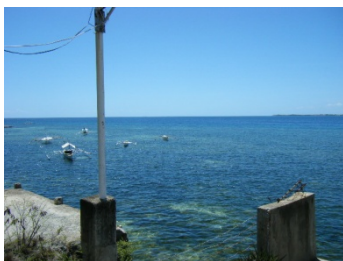
今回の目的は7月13日(火)から7月22日(木)まで日本アセアンセンターで開催予定の

「Philippines Trade Mission with Business Meetings」展に出展する企業および出品物の選定補助ならびに製品改良のための助言を行うことです。

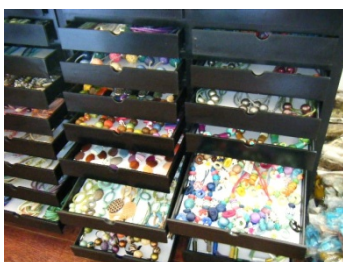


セブでは2日間でバッグ、ファッション・アクセサリ、リビング雑貨のメーカー12社を訪問しました。

一般の日本人にとりセブはマリン・リゾートのイメージが強いものの、1521年にマゼランが上陸した土地でもあり、スペイン文化をフィリピン全土に伝播する拠点となった歴史の街でもあります。



クリティティブな才能にあふれた方々が多く、価格の割には品質も良いので選定に迷うほどでした。また、ショールームの美しさからもきちんとした仕事ぶりがうかがえました。左の写真は工場から撮ったものですが、こんな美しい環境で一生懸命ながらも和気あいあいと手を動かす皆さんたちがとても羨ましくもありました。



一見小さな企業でもヨーロッパの著名ブランドや米国の高級デパートに納入していたりします。欧米人の目が高いのか、フィリピン人の英語力がすぐれているからなのか理由はわかりませんが、日本人も「景気が悪い」などと愚痴をこぼす前に視野を広く、もっと前向きに行動的にならねば、と多に反省させられました。

フィリピン（マニラ&セブ）を訪ねて

株式会社ワイズワース 代表取締役 河口容子



マニラでは 51 回目を迎えたギフト用品、ファッション・アクセサリー、家具、リビング用品の国際見本市 Manila F.A.M.E.の会場内で 2 日間選定業務を行いました。

また、開会式の前日には出展業者向けに日本市場でのマーケティングに関するセミナー講師を務めさせていただきました。開会式にも来賓として出席させていただき大変光栄に思っております。



こちらの会場では、リビング関連用品、特にフィリピンの得意とするペーパー・クラフトやワイヤー・ワークの商品を主に選定させていただきました。日本のグッドデザイン賞受賞企業も含まれております。

結果として 7 月の展示会のコンセプトはフィリピンのデザイン能力をいかに発揮したファッションとリビングに関する小物商品で、業者にとって仕入れ易く、消費者にとっても魅力的な商品ばかりです。フィリピン製品イコール「夏物」という概念を払しょくするためにも春から秋まで、あるいは通年使える色や素材のものをなるべく選びました。ほとんどが自然素材やリサイクル素材を用いたもので「環境」も意識しております。



滞在中、フィリピンの貿易促進機関から日本アセアンセンターが表彰され、その式典もあり、またフィリピンのデザイン賞である Katha Award の表彰式も拝見することができました。フィリピンのデザイン活動や日本とフィリピンのつながりを広く知ることができたのも貴重な経験そして良き思い出となりました。

